

令和5年度 第1回 奈良県渋滞対策協議会

【奈良県渋滞対策協議会の経緯】

令和5年8月

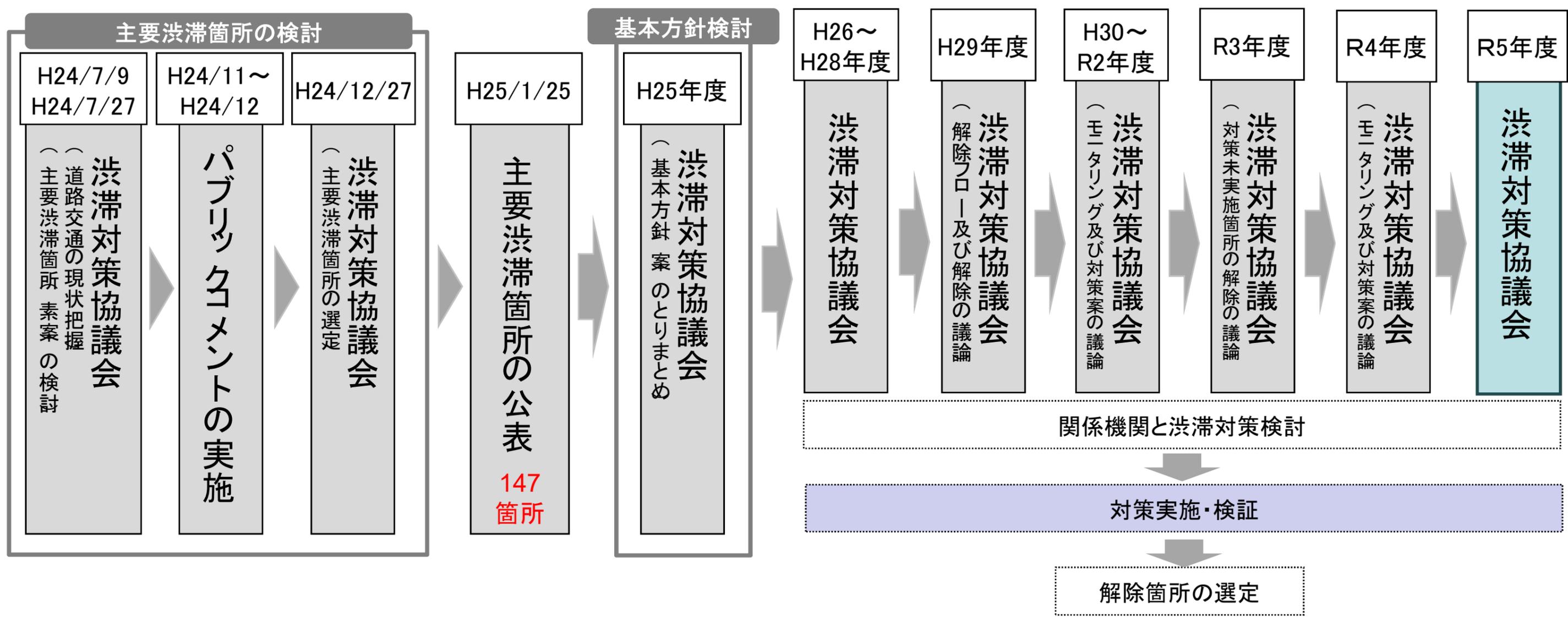
これまでの経緯 【渋滞対策協議会のこれまでの流れ】

渋滞対策の方針

- 「今後の高速道路のあり方 中間とりまとめ(高速道路のあり方検討有識者委員会、平成23年12月)」において、効率性を阻害する渋滞ボトルネック対策の重要性が指摘されたこと
- 社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会においても、渋滞対策を含め、道路利用の適正化が議論されていること
- 民間プローブデータが容易に取得可能となるなど、観測環境に大きな改善が見られること

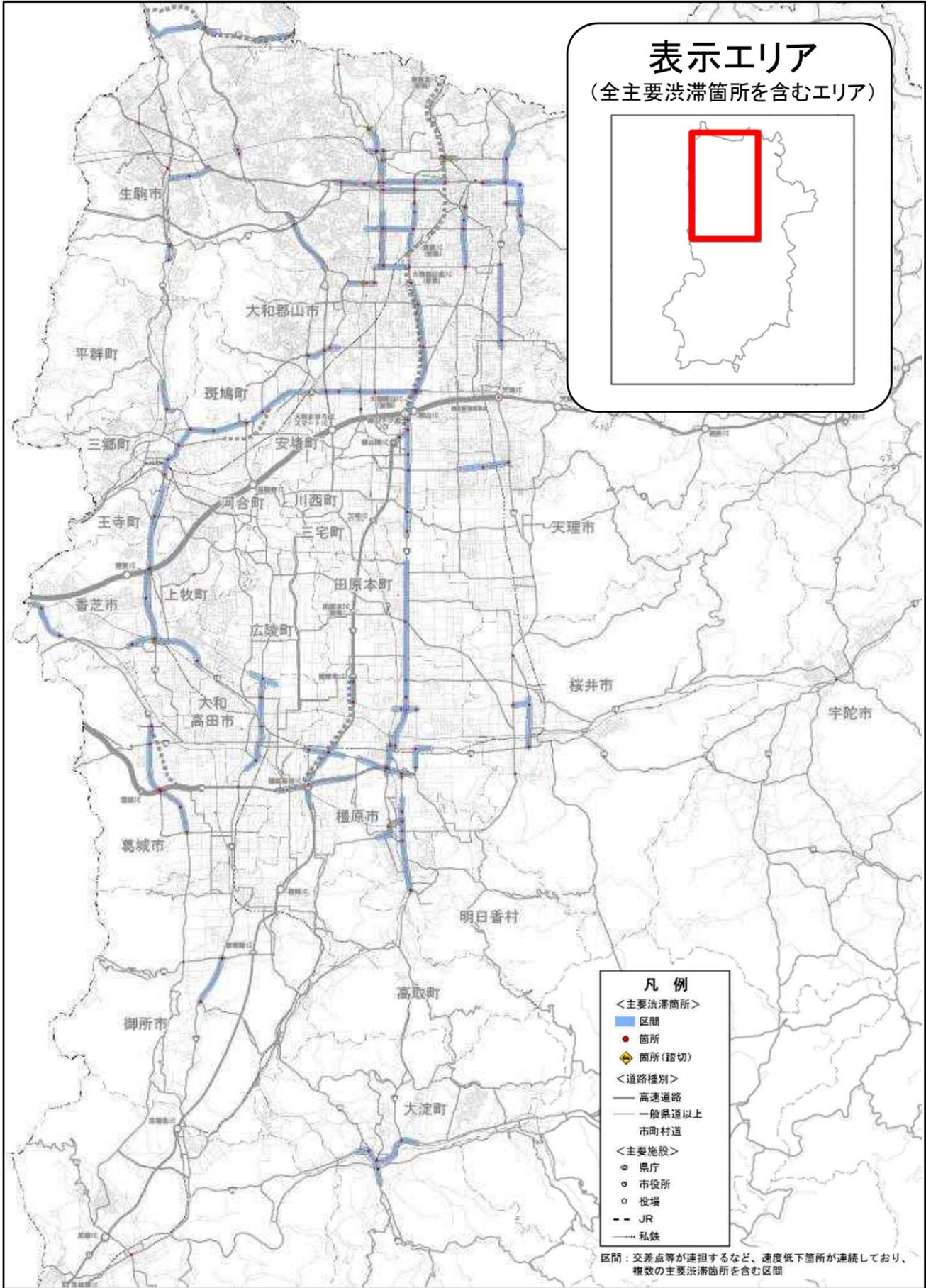
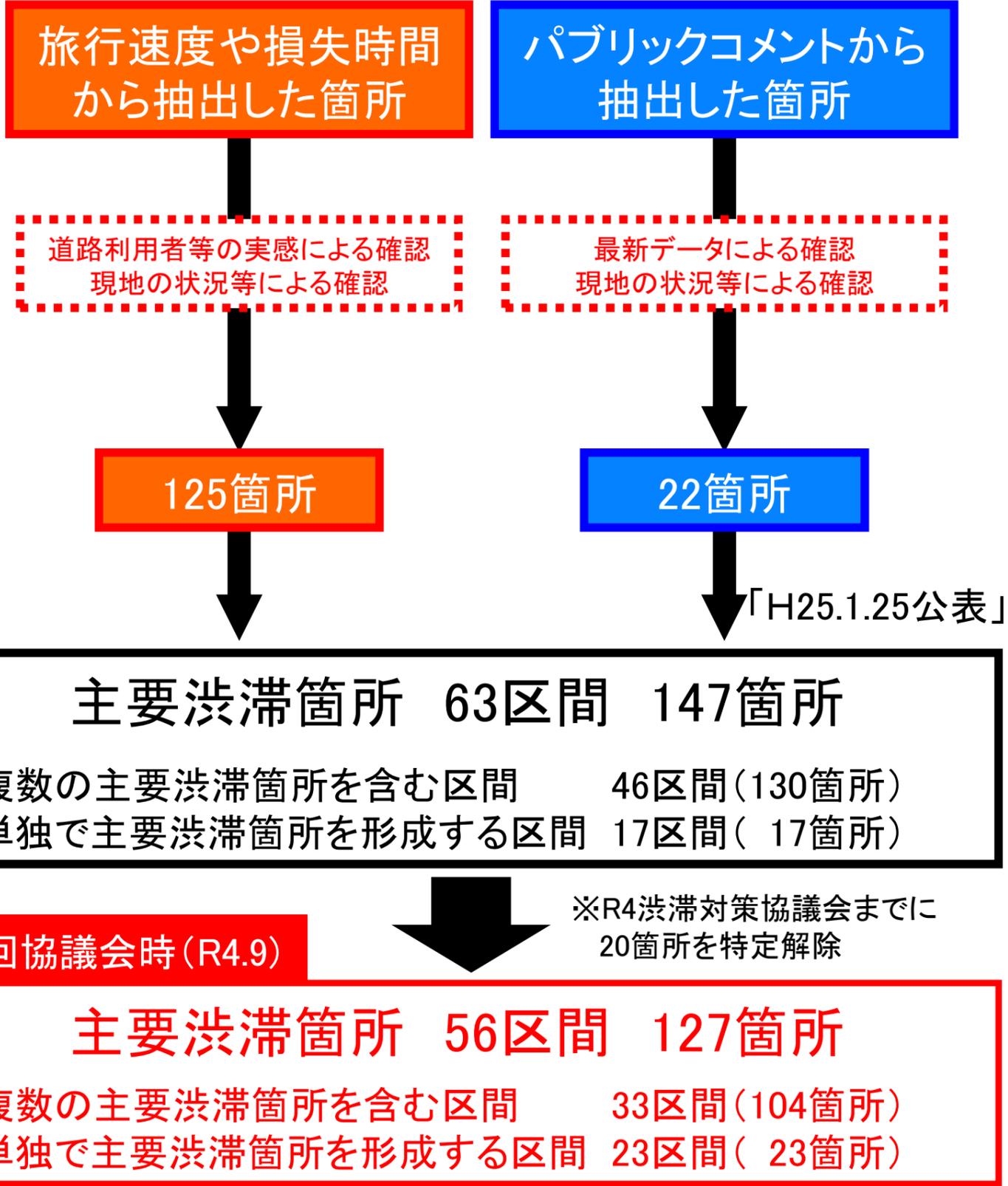
課題の状況を継続的に把握・共有するとともに、
新たな交通観測データの分析等により効果的な渋滞対策の推進に取り組む

渋滞対策の検討経緯



平成24年度 主要渋滞箇所を選定

〈主要渋滞箇所の選定フロー〉



検討体制(奈良県渋滞対策協議会)

○奈良県渋滞対策協議会の検討体制

奈良県渋滞対策協議会

※構成員

国土交通省近畿地方整備局、近畿運輸局、奈良県警察本部、奈良県、西日本高速道路株式会社、奈良県道路利用者会議、一般財団法人奈良県ビクターズビューロー、奈良経済同友会

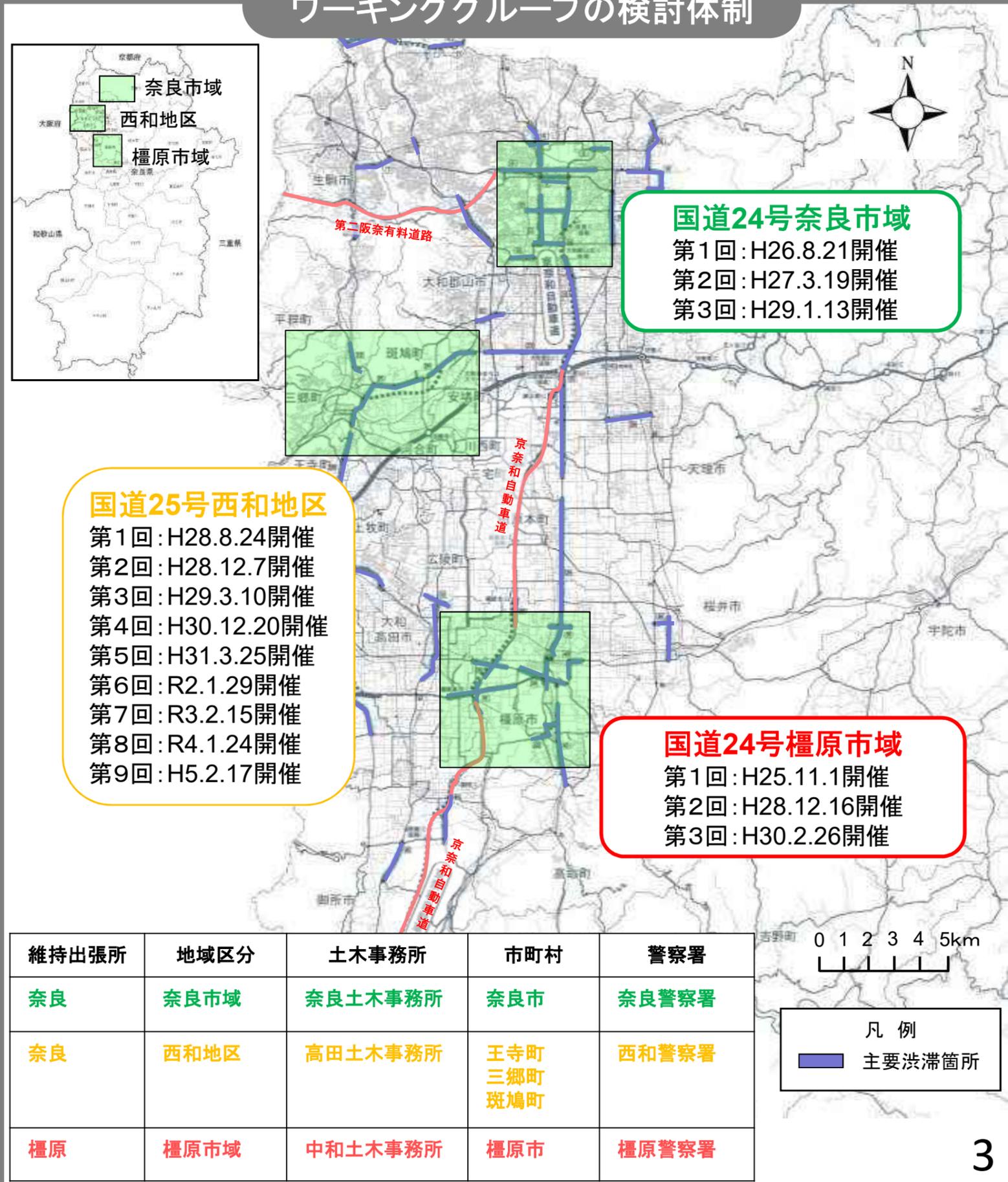
ワーキンググループを設置し、具体的に検討する体制を構築

ワーキンググループ



※議論する内容により、必要なメンバーが参加

ワーキンググループの検討体制

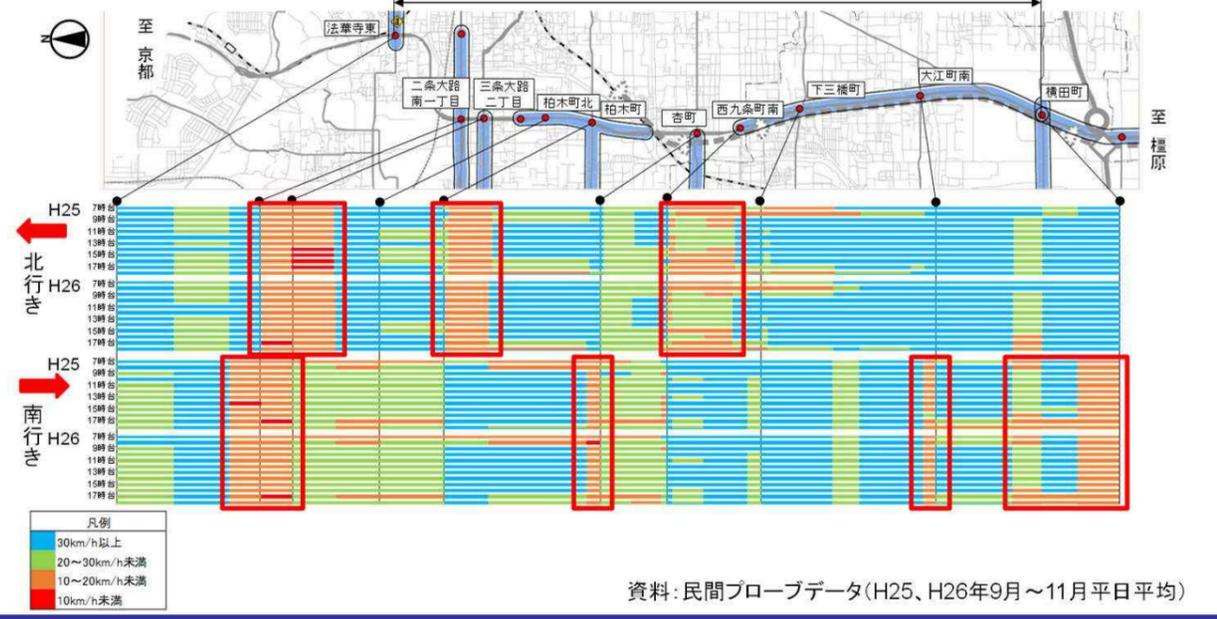


平成26～令和4年度 主要渋滞箇所への対策検討

交通ビッグデータを活用した検討

民間プローブデータを活用し、主要渋滞箇所周辺の速度状況を把握・分析した

- ・北行き・南行きともに、平成25年と平成26年で速度状況に大きな変化は見られない。
- ・北行きでは、二条大路南一丁目、三条大路二丁目、柏木町交差点は慢性的に速度低下が発生、西九条町南交差点では朝夕に速度低下が発生している。
- ・南行きでは、横田町、大江町南、杏町、三条大路二丁目、二条大路南一丁目交差点は慢性的に速度低下が発生しており、朝7時台においては杏町～二条大路南一丁目交差点までの連続した区間で速度低下が発生している。



交通実態調査を活用した検討

交通実態調査結果や現地状況確認結果をもとに渋滞要因を分析し、主要渋滞箇所への対策案を検討した

三条大路2丁目交差点

渋滞要因：左折・右折車両による直道の支障

【状況】
・左折車両により後続する直進車両に影響が生じている。
・右折車両が多い場合は、右折滞留が直進車線まで伸びることにより、直進車線に影響が生じている。
(左折交通が多い様子)

2014/12/28 17:03:37
2014/12/28 17:18:03

【現状】
高架下

【対策後】

要因への対策(案)
・本線高架下を利用した右折レーンの新設(レーン長の延長)
・左折専用車線の新設

柏木町交差点

考えられる速度低下要因：沿道出入りによる支障

【状況】
・パーワーシティ等、沿道出入りによる支障が生じている。
(パーワーシティの入庫状況)

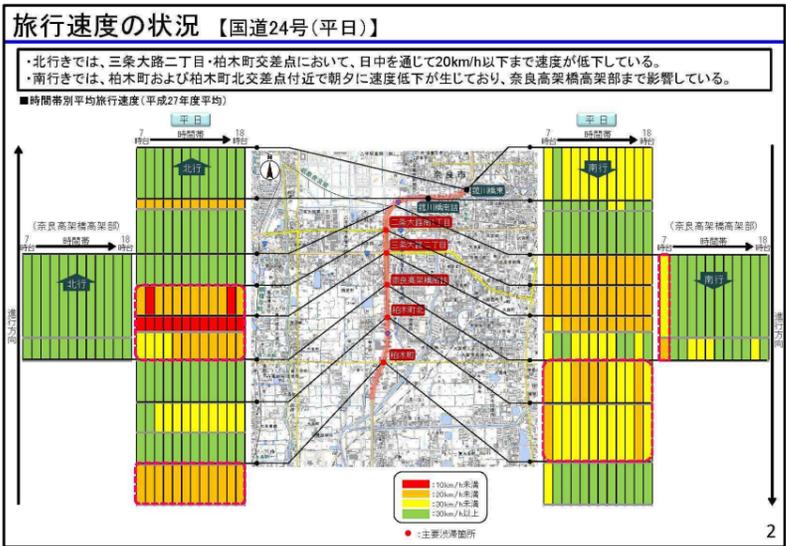
2014/12/28 16:07:41

【現状】
【パーワーシティの入庫台数】

要因への対策(案)
・沿道施設出入りに対する導入路の確保(北進交通に関する容量拡大)

地域専門部会の開催

担当者による地域専門部会を開催し、奈良市域・橿原市域・西和地区における主要渋滞箇所等の対策案の検討等を実施した



奈良県の対策スケジュール(案)

土橋町南交差点：(東西)左折レーン設置

【現状】
左折車両の減速で、後続車両も減速

【対策案】
左折レーンを設置

- ◆H29年度
 - ・4月 東西方向左折レーン設置の新規事業化
 - ・8月 土橋町総代に事業内容について説明
 - ・9月 関係地権者等に個別に説明を実施
- ◆H30年度
 - ・現在、来年度新規事業化に向け検討中
 - ・詳細設計、地元設計協議、用地測量、補償調査等を随時進めていく予定
 - ※東側には、橿原市土地公社の土地があるため、橿原市との調整も実施

